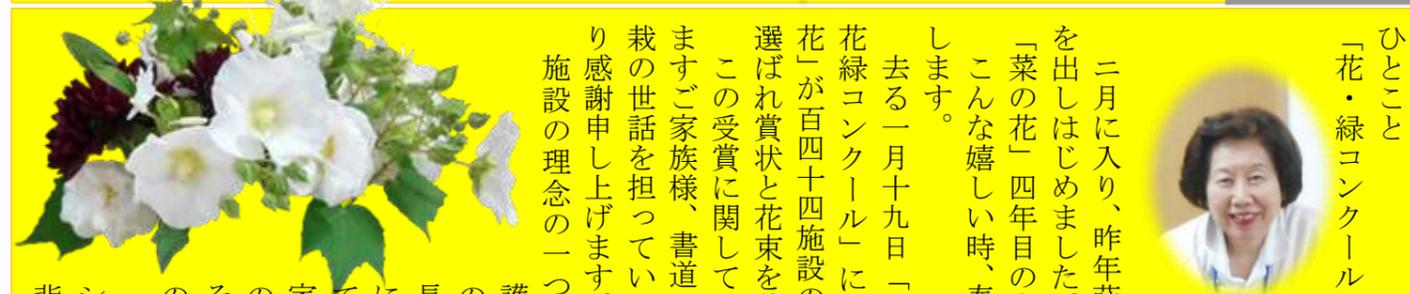


ふじのくに花の都しずおか県民大会



ふじのくに花の都しずおか 花緑コンクールに入賞しました

平成27年 2月号
社会福祉法人聖啓会
特別養老ホーム菜の花



「菜の花」は最高のロケーションに恵まれ、烏帽子山を背に田園が広がり、川あり町家と庭は再生の力、生きる為のエネルギーとなります。その環境を整えるのは私たちの使命です。

「菜の花」は最高のロケーションに恵まれ、烏帽子山を背に田園が広がり、川あり町家と庭は再生の力、生きる為のエネルギーとなります。その環境を整えるのは私たちの使命です。

二月に入り、昨年蒔いた菜の花が可愛らしい顔を出しはじめました。「菜の花」四年目の春です。こんな嬉しい時、春一番のニュースをお届け致します。

去る一月十九日「ふじのくに花の都しずおか、花緑コンクール」に於きまして、当施設、「菜の花」が百四十四施設のエントリーの中で優良賞に選ばれ賞状と花束を戴きました。

この受賞に関しては、日頃、ご協力を賜っていただきますご家族様、書道・絵手紙の講師の皆様と、植栽の世話を担っている職員の努力の賜物と、心より感謝申し上げます。

施設の理念の一つに「家庭的であたたかな介護」を掲げております。施設の役割としては「ご自宅の延長で日々をその人らしく安寧に過ごして戴く」事と、考えております。

「この花の一節(ひとよ)のうち」に百種(ももくさ)の言(こと)ぞ隠れるおほろかにするな」の万葉の歌にある様に、開設のお祝いに頂戴した胡蝶蘭が今年も立派に蕾をつけてくれました。

四年目の春に向けて根を鉢の外まで這わせている雄々しいその姿に感動します。

一節の枝も大切に育て、言ぞ隠れる(もの言わぬ)花や植物の力の限り生きていく姿に気がつく心のゆとりは、これからの人生を楽しみ、謳歌出来ると信じています。

尚、今月号は特別号としまして、応募した内容を掲載させて頂きました。大切なご利用者様の生活の場をご覧頂ければ幸いです。



平成26年度 ふじのくに花の都しずおか・花緑コンクール 写真シート P1

	No.1 (撮影日) 平成26年 8月 日 (編 西) 玄関ロビー (説 明) ヨーロッパで作った鉢を古物屋で買い、ロビーの飾り棚に花とハーブを寄せました。(ブルーセージ)観物は銀(現在44才)の七五三の重物の鉢を買ったものです。
	No.2 (撮影日) 平成26年 9月 日 (編 西) 玄関ロビー (説 明) 施設を閉鎖した時にお祝いでいただいた鉢植えを育て、こんなに大きくなりました。現在3年目の可愛い植物達です。願望に富み、どこまで成長するのか、施設の成長と共に楽しみます。
	No.3 (撮影日) 平成26年 10月 日 (編 西) 玄関ロビー (説 明) 玄関のストレッチカーパスが3年目でこんなに大きく今花の盛りを迎えました。一鉢にいただいた物を、水栽培で現在10鉢に増えました。
	No.4 (撮影日) 平成26年 5月 日 (編 西) 玄関入口の廊下 (説 明) 入口の悪い動線を直線にし、昨年蒔いた若草が空気に吸い取られてきました。基本的に多年草を繰り返し、毎年芽吹きの時を楽しみにしています。園芸クラブの入居者様と職員達さんの力作です。
	No.5 (撮影日) 平成26年 5月 日 (編 西) 食堂パランダ (説 明) パランダのハイジの扉を夢見て、廊下の各パランダに2〜4階までプランターを配置しました。しっかりと固定し、各居室の窓から(窓のまんなか)入居者様が見える位置に配置しました。居室内からの窓を覆ければ中央に見えます。写真にも撮りましたが、秋葉の顔で輝いてきました。
	No.6 (撮影日) 平成26年 10月 日 (編 西) ダイニング前の花壇 (説 明) 園芸クラブの入居者の皆様と一緒に、夢に届いたパランダ・パランダ・パランダが並び、花壇のお世話を楽しくなりました。現在はパランダ・パランダが咲いております。散歩道中の植栽園となっております。

平成26年度 ふじのくに花の都しずおか・花緑コンクール 写真シート P2

	No.7 (撮影日) 平成26年 6月 日 (編 西) ニコト (説 明) 月1回のせどり集楽部の方々によるフラワーアレンジメントの完成品を前に、記念写真を撮りました。見事な出来栄で皆さんご満足、各ニコト、9賞所に配ります。
	No.8 (撮影日) 平成26年 7月 日 (編 西) 受け付け (説 明) 入居者様の皆様が思い思いの鉢を頂戴しました。皆様の選られたエレベーター前に飾らせていただき、ご本人は元より、袋物袋をかけた息子様の使用のためエレベーターが狭水の取壊と背負子が好評で寄せられました。
	No.9 (撮影日) 平成26年 7月 日 (編 西) 受け付け (説 明) 菜の花はハーブ職員が川から獲ってきてきて、鉢を飾りつけて頂きました。ビオトープとは「生物の住居環境(生態系)を意味します。菜の花は、入居者様・職員と共にマダカや植木、お花も長生きできる環境づくりを目指します。

今月の話題

壽

川根本町 町長より
百歳の長寿のお祝い訪問



お正月のお料理
お節・お赤飯・おしるこなど



ボランティア 乙女椿さん 1月21日



ボランティア とっつこうくっつこうさん 1月7日
七草の歌、ご存じですか？



四階ユニット初笑い会
福笑いで盛り上がり

今月以降の行事予定

(現在決定分：変更になる場合もあります)

2月27日	絵手紙倶楽部
3月4日	ボランティアとっつこうくっつこう様
11日	書道倶楽部 ボランティア 大正琴 市川教室様
13日	手芸倶楽部
18日	華道倶楽部
20日	ボランティア 三味線 富岡様
25日	書道倶楽部
27日	絵手紙倶楽部
30日	ボランティア フラダンス ブルースカイ様

編集後記

この冬は、例年より早く感染症による面会制限が始まり、入居されているお客様・ご家族様には、大変ご迷惑をおかけしています。たいへん申し訳ございません。感染症の流行状況にもよりますが、2月末で面会制限が解除される予定です。
発行：社会福祉法人聖啓会
特別養護老人ホーム菜の花
電話：054-646-7087
編集：中村
<http://seikeikai.info/>
2月14日のおやつは手作りバレンタインチョコ、25日はご当地メニューの麦とろとおでんです！

面会制限期間は、
二月末日までの予定です。

現在のところ
菜の花では、
インフルエンザの方は、
(お客様・職員共)
ゼロです。

感染予防のため、ご家族様に面会の制限をお願いしておりますが、近隣の流行も収まりつつあることから、このままの状況であれば、面会制限を二月末で解除する予定です。
ただし、少しでも体調の悪い方(熱・咳・下痢・嘔吐など)は、引き続き来所を控えて下さいませ
ようお願いいたします。

一、期間 一月八日(木)～二月末日
二、特別な事情など、やむを得ない場合は事務所に相談ください。その場合は原則として一階での面会となります。
三、来所の際は、マスクをご持参の上、手洗い・うがいをお願いいたします。

施設の体制として、入居者様・ご利用者様・職員・出入り業者にとりまして、感染源を持ち込まないよう体制を強化し、併せて施設内環境の管理など、感染予防に努めてまいります。
何卒ご理解とご協力をお願いいたします。

